

2009年度環境アセスメント学会大会プログラム

《参加者等一部が変更になる可能性があります》

日程 2009年9月12日(土)・13日(日) 2日間

会場 明治大学 駿河台校舎 アカデミーコモン9階

(1) 大会スケジュール

	午前の部	午後の部
9/12 (土)	9:00 大会受付開始 9:30～11:00 トレーニングワークショップ 浦郷 昭子 11:10～12:25 セッション1「海外事例」 セッション2「技術、評価手法(1)」	13:20～13:45 基調講演 「総合研究会報告書を取りまとめて」 浅野 直人(本学会前会長・福岡大学) 13:45～17:00 シンポジウム 「アセス法改正 総合研究会報告書について」 コーディネーター：浅野 直人 パネリスト報告(各15分) 倉阪 秀史(千葉大学) 片谷 教孝(桜美林大学) 藤江 幸一(横浜国立大学) 塩田 正純(工学院大学) 石川 公敏(本学会理事) 飯島 宣之(川崎市) 傘木 宏夫(NPO 地域づくり工房) 柳 憲一郎(明治大学) パネルディスカッション 17:15～19:00 懇親会(味仙楼) 会費 4,000円
9/13 (日)	9:00 大会受付開始 10:00～11:15 研究報告 セッション3「制度、政策(1)」 セッション4「技術、評価手法(2)」 11:30～12:10 奨励賞受賞記念発表(各20分) 持木 克之(埼玉県) 佐藤 律子(日本工営(株))	13:30～15:50 研究報告 セッション5「制度、政策(2)」 セッション6「技術、評価手法(3)」

(1)大会 1日目 9月12日(土)

午前の部 9:30~12:25

トレーニングワークショップ

9:30~11:00 「EIA 審査の国際基準 UNEP トレーニングキットより」 浦郷 昭子

第1会場 アカデミーコモン 309E 教室

セッション1 「海外事例」 座長：畠瀬 頼子

1	11:10-11:35	オセアニアにおける生物多様性オフセットの現状 野島良、田中章(東京都市大学)
2	11:35-12:00	ドイツにおける生物多様性オフセットに関する研究 白坂僚、田中章(東京都市大学大学院)
3	12:00-12:25	米国におけるミティゲーションバンクの現状と課題 宮崎正浩(跡見学園女子大学)

第2会場 アカデミーコモン 309F 教室

セッション2 「技術、評価手法(1)」 座長：田中 章

1	11:10-11:35	岐阜県東濃地方の土岐砂礫層湿地におけるモウセンゴケ(<i>Drosera rotundifolia</i>)の HSI モデル構築 土岐川・庄内川流域圏の持続的管理・保全のための生物多様性ポテンシャル評価に向けて(4) 豊田歩、味岡ゆい、中村早耶香、愛知真木子、上野薫、寺井久慈、南基泰(中部大学大学院)、小田原卓郎、那須守、米村惣太郎、横田樹広(清水建設技術研究所)
2	11:35-12:00	2007年 - 2009年に構築したハルリンドウ HSI モデルの年間比較 土岐川・庄内川流域圏の持続的管理・保全のための生物多様性ポテンシャル評価に向けて(5) 味岡ゆい、上野薫、寺井久慈、南基泰、(中部大学大学院)、米村惣太郎、那須守、横田樹広、小田原卓郎(清水建設技術研究所)
3	12:00-12:25	港湾海域における底質の酸素消費フラックスの定式化に関する研究 重松孝昌、水田圭亮、遠藤徹(大阪市立大学大学院)

午後の部 13:20～17:00 アカデミーコモン 309B 教室

基調講演・シンポジウム

13:20～13:45 基調講演

「総合研究会報告書を取りまとめて」

浅野 直人(総合研究会座長・本学会前会長・福岡大学)

13:45～17:00 シンポジウム「アセス法改正 総合研究会報告書について」

1. 趣旨 : 環境影響評価法の施行から10年の節目を迎えるに当たり、法改正を目指して総合研究会で議論の結果が取り纏められた。その結果について、各専門分野から検討する。

2. コーディネーター : 浅野 直人

報告/パネリスト(13:45～15:45:各15分報告)

倉阪 秀史(千葉大学)

片谷 教孝(桜美林大学)

藤江 幸一(横浜国立大学)

塩田 正純(工学院大学)

石川 公敏(本学会理事)

飯島 宣之(川崎市)

傘木 宏夫(NPO 地域づくり工房)

柳 憲一郎(明治大学)

パネルディスカッション(16:00～17:00)

17:15～19:00 懇親会(味仙楼)

(2)大会 2日目 9月13日(日)

午前の部 10:00~12:10

第1会場 アカデミーコモン 309E 教室

セッション3「制度、政策(1)」 座長:奥 真美

1	10:00-10:25	自然生態系の「ノーネットロス」政策の起源に関する研究 磯山知宏、田中章(東京都市大学)
2	10:25-10:50	市民の立場からみた沖縄県内の環境アセス運用の問題点 新石垣 空港整備事業と普天間飛行場代替施設事業を事例として 鷲尾真由美、桜井国俊(沖縄大学)
3	10:50-11:15	民間企業による自発的な生物多様性オフセットの普及を目的としてい るBBOPに関する研究 大田黒信介、田中章(東京都市大学大学院)

第2会場 アカデミーコモン 309F 教室

セッション4「技術、評価手法(2)」 座長:沖山 文敏

1	10:00-10:25	校庭での調査による大阪市内の野草の生息状況について 田明男(大阪市立姫里小学校)
2	10:25-10:50	屋上緑化の生物多様性保全効果に対する環境影響評価手法 藤瀬弘昭、田中章(東京都市大学)
3	10:50-11:15	壁面緑化の音響特性を導入した都市騒音予測シミュレーションへの試み 坂田淳(北野建設)、塩田正純(工学院大学)

奨励賞受賞記念発表 アカデミーコモン 309B 教室

11:30-11:50 持木 克之(埼玉県)

11:50-12:10 佐藤 律子(日本工営(株))

午後の部 13:30～15:50

第1会場 アカデミーコモン 309E 教室

セッション5「制度、政策(2)」 座長：田中 充

1	13:30-13:55	河川事業アセスにおける住民参加による環境保全の効果 政野淳子、原科幸彦(東京工業大学大学院)
2	13:55-14:20	環境アセスメントと知の分配 世界銀行の遵守制度の読み直し 松本悟(一橋大学)
	14:20-14:35	休憩
3	14:35-15:00	新 JICA の環境社会配慮ガイドライン改定の方角 原科幸彦(東京工業大学)
4	15:00-15:25	事業の計画段階における環境配慮 沖縄科学技術大学院大学(仮称) 整備事業における設計との連携 佐藤律子(日本工営(株))
5	15:25-15:50	3D-VRシミュレーターのアセスにおける利用可能性について 傘木宏夫(NPO地域づくり工房)、ティア・ローレンセン((株)フォーラムエイト)

第2会場 アカデミーコモン 309F 教室

セッション6「技術、評価手法(3)」 座長：細川 恭史

1	13:30-13:55	内湾奥部河口に位置する港湾内の流動に関する基礎的検討 重松孝昌、風嵐陽太(大阪市立大学大学院)
2	13:55-14:20	大規模開発におけるサシバの保全対策 中嶋雅孝(九州環境管理協会)
	14:20-14:35	休憩
3	14:35-15:00	河川事業(旧北上川分流施設改築事業)と環境への配慮(その1) [情報共有化とそのプロセス] 成田秋義(国土交通省)、石川公敏
4	15:00-15:25	河川事業(旧北上川分流施設改築事業)と環境への配慮(その2) [大規模出水と自然環境] 郷古清、佐瀬旭(東北緑化環境保全)
5	15:25-15:50	河川事業(旧北上川分流施設改築事業)と環境への配慮(その3) [北上川汽水域環境と渇水時の対策] 石川公敏、山崎崇(三井共同建設コンサルタント)

交通のご案内

J R利用の場合

- ・ J R 中央線・総武線「御茶ノ水」駅下車、新宿寄りの改札を出て明大通りを左方向、坂を下り右手に見えます。(徒歩 3 分)

地下鉄利用の場合

- ・ 東京メトロ半蔵門線・都営三田線「神保町」駅下車、A5 出口より靖国通りを左方向、駿河台下交差点を左折し、明大通りを上ると左手に見えます。(徒歩 5 分)
- ・ 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅下車、B1 あるいは B3 出口より日本大学を越えて明大通りに出てください。(徒歩 5 分)



アカデミーコモン

